

1.他学部連携で企業や地域の課題解決へクロスオーバーな学びを展開

2.金融業界を学ぶ強化プランなど進路を見据えたプログラムが充実

3.公共政策からサブカルチャーまで 多様な分野をテーマに学びを展開



幅広い視野で時代をとらえ、
多様な問題を発見・解決する
社会のチェンジメーカーに

将来の進路

● 金融機関

● 観光産業

● メーカー

● 医療機関

● 商社

● 情報通信

● 公務員

● 中学校教員（社会）

● 高校教員（公民）

など

取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状（社会）
- 高等学校教諭一種免許状（公民）
- 博物館学芸員
- 社会教育主事
- 診療情報管理士認定試験受験資格
- 図書館司書
- 日本語教員
- 学校図書館司書教諭

一部の科目は随意科目（要卒単位外）として履修することがあります。

4回生

卒業研究

世の中の課題解決をテーマに卒業研究に取り組み、社会で通用する思考力と実践力を鍛える。また、生涯学び続ける素養を身につける。

- ✔ 研究調査力
- ✔ 分析力



3回生

専門性を高める&実践力を伸ばす

食料経済学や行動経済学などのより実践的な経済学を修得する。プログラミングやコンピュータネットワークなど、他分野の科目も履修しながら知識の幅を広げる。

- ✔ プレゼンテーション力
- ✔ コミュニケーション力
- ✔ 課題発見力



2回生

専門性の基礎を固める&ラーニングコースでの専門的な学びを開始

観光や公共政策、グローバル経済の基礎を学びながら、5つのラーニングコース（※）での専門性を高めるための基礎づくり。企業連携プロジェクトやPBLを通して、課題解決力・実践力を身につける。

※「金融・産業」「地域・国際」「公共経済・政策」「医療・社会保障」「観光・文化」

- ✔ 実践力
- ✔ 課題解決力
- ✔ 語学力
- ✔ キャリア意識
- ✔ データサイエンス



1回生

経済学の基礎を学ぶ

ミクロ・マクロ経済学や統計学などの基礎知識を身につけ、経済学の基本的概念を理解する。後期からは工学部・経営学部との合同演習に取り組み、経済的視点をさらに広げる。

- ✔ 経済学の基礎知識
- ✔ 思考力
- ✔ 幅広い教養
- ✔ リーダーシップ
- ✔ プロジェクトマネジメント

PICK UP 科目

- アカデミックスキル
- ライティング基礎
- 経済を読むⅠ・Ⅱ
- マクロ経済学
- ミクロ経済学
- 統計学基礎
- プロジェクトマネジメントⅠ

こんな経験もRECOMMEND

- 時事問題に触れることで興味・関心の幅を広げる
- 「キャリア開発基礎講座」や「キャリア開発演習Ⅰ・Ⅱ」でキャリア構築の事例を学ぶ
- 診療情報管理士資格取得希望者は1回生から計画的に学修を開始

PICK UP 科目

- インターンシップⅠ
- プロジェクトマネジメントⅡ
- データサイエンスⅠ・Ⅱ
- 観光学
- 公共政策論
- グローバル経済論
- 社会政策論
- 文化経済論

こんな経験もRECOMMEND

- 東京の経済同友会やの興味関心のある企業にインターンシップ
- 海外留学プログラムSAPへの参加
- 金融キャリアガイダンスへの参加
- 東京ビジネスツアーへの参加

PICK UP 科目

- 食料経済学
- 行動経済学
- 開発経済
- 医療政策論
- 観光資源論

こんな経験もRECOMMEND

- 金融キャリア座談会への参加
- ラーニングアシスタントとして低回生の学習支援
- 「キャリア開発演習Ⅳ」で就職活動に向けての準備をする

PICK UP 科目

- プロジェクト演習Ⅳ・Ⅴ
- 卒業研究

こんな経験もRECOMMEND

- めざす進路に向けて、企業研究や資格取得、公務員試験受験